

ゴビンダ通信

No 13

発行：無実のゴビンダさんを支える会
事務局

Justice for Govinda

- Innocence Advocacy Group

September.30.2003

Dear みなさん ナムステ!

おげんきですか?わたしは、すこしげんきです。さいま 30 歳
ほど。よる 30 歳。 「ヨカ」 やつていま。 みぎわねとおなかのあ
たり、あまりいたくないです。ぬりぐすりもつかつてまので、きもちいいです。
いたみのげんいん、しんだんできました。ほかのおおきなびょうきじや
なくて、にころのきず、つまり Post Traumatic Stress Disorder
(PTSD) です。けんこうのことについて、すこしあんしんです。

このあたらしいビル、ホールにクーラーついてるので、と ってもすずし
いでおながい。 あいだ、たいへんななつぷゆのせいかつしたので、
このビルにひっこしたあと、すこしらくになりました。まごのそと
がね、ベランダにおおきな「はちうえ」、ワがつからおいてく
れました。みどりいろのぱみえると、すこしでも目がすずし
くなります。

8月20日、いしやせんせいが目のおけんさしてくれました。27日、メガ
ネがいました。ほん、ざつし、しんぶんなど、よみやすいい、べん
り。目もつかれないので、らくになりました。「きをえるかい」
のみなさんのおかげです。みなさんのなきけ、あいで、メガネ
かうことで、とつてもうれしいです。みなさん、どうもあり
がとうございました。目、メガネなど、えれじよすること、お
おきなしゆうきよです。たいへんありがたいです。

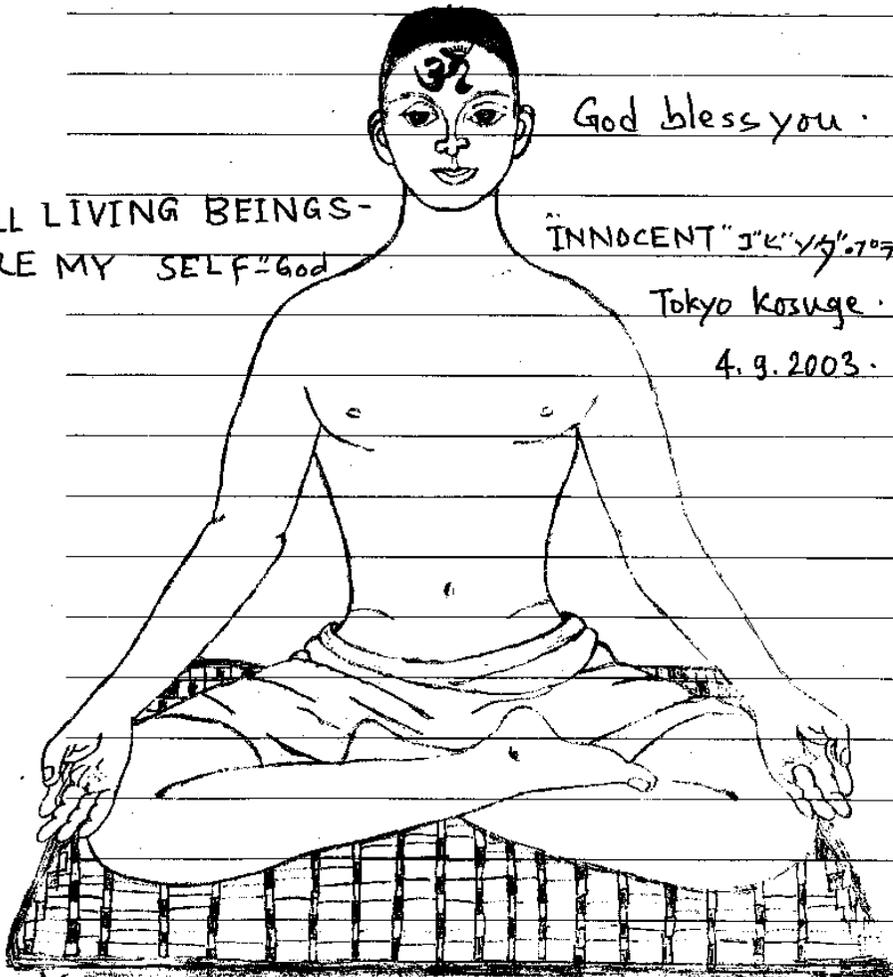
メガネのねたんは、¥36,000-です。メガネのフレーム、
すこしたかいもの、えらびました。なぜなら、レゾブあわ
なつても、こうかんすることできるそうです。

につぼんのけいさつ、こうとうさいばんしよ、じんしゆ
 さべつとへんげんで、“むじつ”のにんげんせい、うばった。
 “むじつ”のひとながいあいだと、とじこめるひつようあ
 りません。“むじよ”のひと、1にち、1じかんも、とじこめられ
 ることは、ひじょうにわるいことです。このInjustice たま
 ちないです。まずしいくにのにんげんだがら、このじんしゆ
 さべつ、へんげん、けいべつですか？さいこうさいぼんしよ、
 “むじつ”のひとのほんとうのことしんじてください。かが
 くかんでいのけつがごまかさないで、じんしゆさべつとへんげん
 ぜったいしないで、「いっしん」のとおりほんだんして、むざ
 いはんけつだして、くに(ネパール)にかえしてください。

みなさん、わたしはわるいことやってないです。

たすけてください。これがよろしくおねがいします。

“Innocent”ゴ“ビ”ンタ“フ”ラサト“ズイナリ”。



God bless you.

ALL LIVING BEINGS-
ARE MY SELF-God

“INNOCENT”ゴ“ビ”ンタ“フ”ラサト“ズイナリ”。

Tokyo Kosuge.

4. 9. 2003.

Yoga in Daily Life, Harmony for Body, Mind and Soul.

活 動 報 告

支える会事務局からのお知らせ

7月学習会報告 ～第二次再審請求に向け、闘志満々の桜井さん～

7月25日の「布川事件学習会」で、桜井昌司さんは、警察にだまされて虚偽自白に追い込まれた36年前の無念さを、まるで昨日のこのように生々しく語られました。それもそのはず。なんと有罪判決の根拠は、この「自白」だけ！多くの物証があるにもかかわらず、桜井さんと犯行を結びつける証拠は、何ひとつ存在しないのです。

「一審から三審、そして第一次再審。全ての裁判所が誤判を重ねた。これじゃ世間の人は誰だって『犯人』だと思えますよね。でも、本当に自分は殺ってない！これだけは信じてほしいから、常日頃、どんな小さなウソでも、決してつかないようにしている」

安穩と暮らしている私たちより、ずっと厳しく自分を律する生き方をしている桜井さん。いつも明るく楽しい彼の素顔を垣間見て、身の引き締まる思いがしました。

第二次再審請求は、まもなく正念場を迎えます。みなさまもご支援をお願いします。

面会報告 ～外の世界の情報に飢えているゴビンダさん～

8月20日午前、小菅に面会に行ってきました。10分もしないうちに番号を呼ばれ、8階に上がりました。ゴビンダさんは笑顔で入ってきて元気そうな様子でした。一時期の胸の痛みも、塗り薬（どんなものかは不明）のおかげで今は痛くないとのこと。暑さも冷房の風が入ってくるので快適なようです。最近ゴビンダさんが英語版ブックレットを読んだことを知り、試しに持参したニューズウィーク英語版の最新号を見せ、読むかどうか、眼鏡なしでも大丈夫かどうか聞いてみました。（ゴビンダさんには失礼ですが、どの程度英語が出来るのか今までわからなかったので、ネパールやサッカーなど興味のある記事でも出ていない限り、差し入れてもあまり意味がないのではとずっと思っていたんです）。すると、目を輝かせて（というより今すぐ読みたいと飛びつくような勢いで）、「読みます、戦争がどうなっているか知りたい。わからない言葉はディクショナリーで調べます」と言っていました。定期購読をしているので家に毎週届くことを伝え、送りましょうかと聞くと、古いのでもいいですからぜひ送って下さいとの返事。想像していた以上に外の世界の情報に飢えている様子のゴビンダさんを見て、もっと早く聞いてあげればよかったと思いました。帰りがけに自分が着ているTシャツを指して「妹がオーストリアから送ってくれた」と嬉しそうに言うゴビンダさん。でも部屋を出て行く後姿はやっぱりどこか寂しげでした。（熊野里砂）

ゴビンダさんに手紙を書いてください！

8月は、「ゴビンダ通信」に代えて「ゴビンダさんからの暑中見舞」（自筆イラスト入りの複製ハガキ）をお届けしました。ゴビンダさんは、みなさんから30通以上の返事をもらったと大変喜んでいました。これからも、独居房のゴビンダさんを文通で励ましてあげてあげてください。ゴビンダさんはまだ日本語（漢字）が読めません。文面（とくに住所氏名）は、ローマ字でお願いします。宛先は、下記のとおりです。

[〒124-0001 東京都葛飾区小菅1-35-1A ゴビンダ・プラサド・マイナリ様]

署名活動のお礼とお願い

署名活動へのご協力ありがとうございます。7月14日(1920筆)、9月19日(460筆)を、最高裁要請の際に提出しました。今後も公正な裁判を求める署名活動を続けていきます。まだ署名していない方は以前送付した用紙を使って署名をお願いします。他の組織や団体にも働きかけて出来るだけ多くの署名を集めましょう。用紙が足りない場合は増刷りして下さい。第3次回収：11月20日まで

10月学習会のお知らせ

『ゴビンダ事件の再検証 ～第二回 事件現場で目撃証言の謎に迫る!～』

日時 10月25日(土)午後6時から9時
会場 渋谷区立勤労福祉会館(第4洋室) *JR渋谷駅下車徒歩7分
内容 裁判資料にもとづく学習会と事件現場における目撃証言の再現
講師 神田安積氏(ゴビンダ弁護士)

[現場での目撃証言の再現から見えてくる犯人像は?・・・ゴビンダさんの無罪方向の証拠として、目撃証言を総合評価するよう、支援者の立場から最高裁に働きかけます]

「無罪勾留シンポジウム」のお知らせ

日時 11月29日(土)午後2時から5時
会場 日本キリスト教会館(4階AB号室) *東西線早稲田駅下車徒歩5分
パネラー 秋山賢三氏(弁護士・元裁判官) 佃克彦氏(ゴビンダ弁護士)
豊崎七絵氏(龍谷大学助教授) 原山邦章氏(モラガ弁護士)
水口洋介氏(トクナガ弁護士)
司会 今井恭平氏(ゴビンダ事務局)

[ゴビンダ・ケースが悪しき先例となり、一審無罪の外国人を再勾留し、二審であっけなく逆転有罪にするという異常な事態が常態化しつつあります。このような推定有罪の身体拘束が「合法的」と言えるのか、あらためて問い直してみたいと思います]

事務局会議

毎月第2火曜日 午後7時～9時 現代人文社：信濃町駅下車徒歩5分
<次回は10月14日(火)>

支える会の現状と今後の活動について議論を深めたいと思います。事務局会議には、会員ならどなたでも参加できます。「支える会」を活発にするため、多くの方のご出席をお待ちしています。

無実のゴビンダさんを支える会 事務局

東京都新宿区信濃町20 佐藤ビル201 現代人文社気付 留守電・FAX 0426-37-8566
e-mail: mainali@anet.ne.jp ホームページ <http://www.jca.apc.org/~grillo>